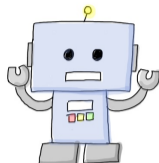


Welwalk byロボットチーム

REHABILITATION PROJECT TEAM



当院でWelwalkを導入しています!!



ウェルウォークとは

脳卒中などによる下肢麻痺のリハビリテーション支援を目的としTOYOTA自動車、藤田保健衛生大学が共同で開発したリハビリテーション支援ロボットです。



フィードバック機能

モニターや音声によるフィードバック情報により異常歩行を検知し、正常歩行の獲得を図ります。歩行動画の録画も可能な為、長期的な経過や評価も可能です。

アシスト機能

ロボット脚による患者様の麻痺側運動のアシスト、免荷によるセラピストの介助量軽減が行えます。

また、当院ではパーキンソン病患者に対してもウェルウォークを用いて歩行動作の改善を図っています。



治療効果

アシスト機能による歩行練習を行うことで低歩行能力者でも一定の練習量が確保可能であり、従来の運動療法と比較しても歩行獲得までの期間が短くなることが報告されています。

パーキンソン患者に対してウェルウォークを用いた歩行練習を行った結果、10m歩行テストの歩行速度が向上し、ウェルウォークの休止により10m歩行テストの歩行速度の低下がみられました。

